

ハートフルだより

～学校と家庭で豊かな心を育むために～

R3.12月24日 五和小人権教育部

2学期の人権旬間(11月29日～12月13日)では、いろいろな取組をしました。(詳しくは、学校だより未来創造11月15日・12月20日発行をご覧ください。)その中から「家族ふれ愛プロジェクト」「ふわふわ言葉をひろげようキャンペーン」について紹介します。

「家族ふれ愛プロジェクト」



今年も多くのご家庭で「家族ふれ愛プロジェクト」に取り組んでいただき、ありがとうございました。「あいさつ」「家族で語らい」の2つの取り組みでしたが、いかがだったでしょうか?「語らい」の中には、持久走大会に向けての話や持久走の練習の話などが夕食の話題になり、子ども達の頑張っていることがよく分かりました。という感想が多くありました。学校での出来事やおもしろかったこと、また、嫌だったことなどを家族に聞いてもらえるだけで、子どもは安心します。今後もそんなひとときをもっといただけると嬉しいです。

※「家族ふれ愛プロジェクト」の感想を一部ご紹介します。

♡おうちの方へ

- もっとおしゃべりしてがっこうのことおしえます。(1年)
- ちゃんとあいさつをするときもちいなおもいました。(1年)
- いつもおはなしをきいてくれてありがとう。(1年)
- 毎日あいさつができて、毎日家ぞくで語らったり、いっぱい楽しい一週間でした。(2年)
- あいさつをしてかえされるといい気持ちでした。でも、あいさつをしてかえされなかったらかなしい気持ちでした。あいさつはみんなを元気にしてくれるまほうのことばみたいだなあと思いました。(2年)
- かぞくと話すのが楽しいです。たくさん話を聞いてくれてありがとう。(2年)
- いつもぼくの話聞いてくれてありがとうね。これからも聞いてね。(3年)
- たくさん家族としゃべったり、あいさつもできたから楽しかったよ。(3年)
- 大きな声で「おはよう」って言えました。(3年)
- 語らいをするととても楽しかったです。(4年)
- おうちの人に毎日学校での出来事を話せたのでよかったです。(4年)
- 毎日、夜ご飯の時にたくさん話を聞いてくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。(4年)
- これからも家族との会話を大切に、明るい家族でありたいです。(5年)
- ご飯の時は、ぼくの話聞いてくれたり、話を盛り上げてくれて楽しいです。(5年)
- 家族ともっとあいさつやお話をしたいです。これからもたくさんいろんなお話をしたいです。(5年)
- いつも話を聞いてくれてありがとう。これからもたくさん話を聞いてね。(6年)
- 土日の朝は、家族そろってゆっくり話しながら食べる朝ごはんがしあわせです。(6年)
- 話をして気持ちを分かってもらおうと、いつも心がほっこりします。(6年)



♡子どもたちへ



お家の方も「家族の語らい」を楽しみにされているようで嬉しくなりました。子どもとの何気ない会話でにこにこ笑顔になったり、えっと驚きの顔になったり等、いろいろなご家庭の顔が生まれてきますね。

- 「おはよう」「おやすみ」って、いつもにこにこで声かけてくれて、すっごくハッピーな気持ちになります。毎日、学校であったことをいろいろ話して教えてくれるのでうれしかったです。
- 学校であったことをいろいろ教えてくれるので学校が楽しいんだなって安心しました。これからもたくさん教えてください。
- 学校での出来事やいろんなお話をいつもたくさんしてくれます。それを聞くのが楽しみです。
- 元気いっぱいあいさつに力をもらっています。
- いつも、いつも、もういいよ～って言うぐらいたくさん話をしてくれてありがとう。
- 「いただきます」「ごちそうさま」気持ちをこめて言うことができました。一生懸命作ってよかったなとうれしかったです。
- 今日1日の出来事もご飯のときよく話してくれます。とても楽しく夕食を食べれました。
- いつもどんな話題が飛び出さか楽しみにしています。家族の絆を深める大切な時間だと思います。
- 「ありがとう」をたくさん言うので笑顔になります。
- 少しずつ以前より話すことが少なくなり、寂しい気持ちです。でもあいさつははずかしながらも良くてくれるのでいいことだと思います。
- みんなでワイワイ1日の中であったことを話すのはとっても楽しいです。これからもいっぱい話してたくさん笑おう。
- 学校へ行く時の「行ってきます」がすっごく大きな声になってましたね。その「行ってきます」で私も1日頑張ろうと元気をもらいます。
- 毎日早起して一番に元気よく「おはよう」のあいさつをしてくれてお母さんも元気をもらっています。学校で楽しかったこと、給食のこと、嫌だったこと……たくさん教えてくれてありがとう。
- 「おかえりなさい」を体で表現してくれてうれしかったです。
- いつもにこにこ笑顔であいさつしてくれるから元気がでる～ありがとう。

「ふわふわ言葉をひろげようキャンペーン」

「ふわふわ言葉」が今年も五和小学校に広がりました。
「いっしょにあそぼう。って言われました。」「苦手な給食を食べている時に、がんばれと言ってくれてうれしかったです。」と、にこにこ笑顔で話をしてくれる子ども達。3学期もこんな「ふわふわ言葉」が広がって、楽しい3学期であってほしいと思います。



児童玄関を入ってすぐの左側に掲示しています。

五和小「ふわふわ言葉宣言」

五和小学校には、素敵な「ふわふわことば宣言」があります。ふわふわ言葉で、あなたはどんな気持ちになりますか。このすてきなふわふわ言葉であたたかい「五和小のかぜ」をふかせましょう。

- ① 「ありがとう」
こころがほかほか えがおになる
- ② 「がんばれ」
ゆうきがわくよ まほうのことば
- ③ 「だいじょうぶ?」
まわりの人がたすけるよ
- ④ 「ドンマイ」
おちこむきもちが はれていく
- ⑤ 「いっしょにあそぼう」
これでひろがる なかまのわ

あなたの すてきな ふわふわことばで
あたたかい
「五和小のかぜ」をふかせよう

平成二十九年二月十六日 五和小学校児童

「ひとつのことば」

ひとつのことばで	けんかして
ひとつのことばで	なかなかおり
ひとつのことばで	頭が下がり
ひとつのことばで	心が痛む
ひとつのことばで	楽しく笑い
ひとつのことばで	泣かされる
ひとつのことばは	それぞれに
ひとつの心をもっている	
きれいなことばは	きれいな心
やさしいことばは	やさしい心
ひとつのことばを	大切に
ひとつのことばを	うつくしく

北原白秋の「ひとつのことば」という詩から
どんな言葉が浮かびますか？
意地悪な心からは、意地悪な言葉が生まれます。
優しい心からは、優しい言葉が生まれます。
何気なく使った言葉で、友達の心を傷つけることも
あれば、友達の心を温かくすることもあります。
ひとつひとつのことばを大切にして、
普段の生活の中での言葉遣いに気を
つけてほしいと思います。



